

協会記事

理事会（平成 13 年度第 2 回）

平成 13 年 5 月 19 日（土）14：00～14：10，当協会会議室において会務分担を決めるための理事会が開催され，長瀬理事（委任状提出）を除く全理事および大竹，佐藤（俊）両監事が出席した。その結果下記の担当が決定した。

記

副会長：佐藤 正，田邊 裕，いずれも新任
各委員会の委員長は次のとおり決定した。

庶務委員長（再任）嶋崎吉彦，経理委員長（新任）西田耕一，会館委員長（新任）田邊 裕，編集委員長（新任）大島章一，行事委員長（再任）野上道男，図書委員長（再任）長瀬和雄，助成対象選考委員長（新任）佐藤 正，広報委員長（新任）盛谷智之，地学史編纂委員会担当（新任）井上英二，特命事項担当（新任）鶴見英策
臨時委員会

日本地学史編纂委員長（再任）今井 功

理事会（平成 13 年度第 3 回）

平成 13 年 6 月 5 日（火）17：30～19：30，当協会会議室において開催。出席：佐藤 久（会長），佐藤 正（副会長），田邊 裕（副会長），井上英二，大島章一，嶋崎吉彦，長瀬和雄，西田耕一，野上道男，盛谷智之の各理事，（鶴見英策理事は欠席委任状提出），大竹一彦，佐藤俊典の両監事および岡原事務局長。

・議事録の承認：平成 13 年度第 1 回理事会議事録は承認された。

・報告事項：

1. 編集委員会報告：田邊理事（編集委員長代理）

110 巻 2 号「三宅島 2000 年噴火と神津島・新島周辺の地震活動」は発行済み，12 編，164 ページ。既に 250 冊を販売，三宅島関連からの注文には贈呈で応じた。110 巻 3 号（通常号）は編集中。4 号は「南海トラフ特集」。6 号企画特集号は小委員会を作り「地震災害を考える 予測と対策（仮題）」で執筆者，テーマを 6 月中に決定する予定。オンラインジャーナル「地学雑

誌」は一応でき上がったが，さらに細部の改訂を行っている。

2. 広報担当事項報告：佐藤 正理事（前広報委員長）

ホームページの体裁を一新した。地質関連学協会連合主催のシンポジウムがさる 4 日にあり，70 人くらい参加者があった。関連して田邊理事から地理関連学会連合においても，ベルグ教授を招聘してシンポジウムを行う予定があることが報告された。

3. 庶務担当事項報告：嶋崎理事（庶務委員長）

地質図幅頒布事業に関するその後の経過として，5 月末から新方式による業務が動き出したとの報告があった。

総会および第 1, 2 回の評議員会の議事録が披露され承認された。

・議 題

1. 会員の入退会の承認

入 会：山本順司，喜藤 剛 2 名
退 会：大角留吉，野口喜三雄 2 名（逝去）
河村 謙 1 名

2. 会長代行の順序について

佐藤 正副会長，田邊 裕副会長の順序に決まった。

3. 議事録署名人の指名

佐藤会長から，佐藤（正）副会長と嶋崎庶務担当理事が議事録署名人に指名された。

4. 各委員会の委員について

各委員会の委員および地学クラブ世話人の候補者が提案され，審議の結果，一部を除いて決定した。

5. その他

野上理事から第 5 回国際地形学会議（8 月 23～28 日中央大学理工学部を主会場として開催）後援の件が提議され後援が決まった。

長瀬理事（図書委員長）から地学雑誌の会告の効果により，藤島泰隆会員から欠本雑誌 1 冊の寄贈があったことが報告された。

野上理事から「科研費分科細目見直し問題」と地理学研連の当面する問題についての報告があった。

理事会（平成13年度第4回）

平成13年7月16日（月）17：30～19：30，当協会会議室において開催。出席：佐藤 久（会長），佐藤 正（副会長），田邊 裕（副会長），井上英二，大島章一，嶋崎吉彦，長瀬和雄，西田耕一，野上道男，盛谷智之の各理事，（鶴見英策理事は欠席，委任状提出），大竹一彦，佐藤俊典の両監事および岡原事務局長。

・議事録の承認：平成13年度第2回，第3回理事会議事録は一部修正の上承認された。

・報告事項：

1. 編集委員会報告：大島理事（編集委員長）

110巻3号は発行済，論文5編と助成金報告8編のほか地学史委員会の原稿が加わり174ページになった。110巻4号は「特集：次の南海トラフ巨大地震に備えて」で編集中。5号は通常号。6号企画特集号「地震災害を考える予測と対策（仮題）」は，特集号小委員会（佐藤比呂志委員長）により趣旨・内容を検討し，既に執筆を依頼した。

2. 行事委員会報告：野上理事（行事委員長）

イタリア巡検が成功裡に終わった報告と今後の計画について報告があった。今後の計画：大島への日帰り巡検は9月30日（日）頃を目標に準備中（鈴木委員担当）。「地学を楽しむ会」は秋父行きを計画中，10月下旬か11月上旬を予定。中国巡検は斎藤委員が担当して，冬か春に実施の予定。秋の講演会は評議員会の後に開催する。

3. 日本地学史編纂委員会報告：井上理事（地学史担当）

「日本地学の展開（その2）」は地学雑誌110巻3号に掲載された。「その3」は執筆中。

4. 庶務担当事項報告：嶋崎理事（庶務委員長）

役員交代等に伴う登記が終了し，その結果を文部科学省に報告した。

平成12年度事業報告等を文部科学省に所定の期間内に提出した。

地質図幅頒布事業に関するその後の経過として，6月に産総研と正式の契約を取り交わし，6月の販売実績を指定の方式で報告し，また6月

分の支払いも済ませた。

三上会員（都立大）の申し入れに応え，その研究に協力するため，6月末に会館ビル屋上に雨量計などを設置した。

5. 広報委員会報告：盛谷理事（広報委員長）

7月19日に第1回委員会を開く予定で，ホームページに関連して自前のサーバーを持つことなどを検討するとの発言に対し，人員，経費等の面から慎重に検討してほしいとの意見があった。

6. 図書委員会報告：長瀬理事（図書委員長）

地学雑誌バックナンバーのCD-ROM化につき現況の報告があった。地質学雑誌，および震研彙報の欠本補完方法に関する提議があった。

・議 題

1. 会員の入退会の承認

入 会：金田平太郎，小原省三，大矢 暁，
佐藤憲隆，丸井敦尚 5名

退 会：玉井信広，木村達明 2名（逝去）

2. 委員会委員の追加について

経理委員長，図書委員長からそれぞれ委員1名の追加が提案され，審議の結果承認された（経理委員：佐藤憲隆，図書委員：丸井敦尚）。

理事会（平成13年度第5回）

平成13年9月17日（月）17：30～19：30，当協会会議室において開催。出席：佐藤 久（会長），佐藤 正（副会長），田邊 裕（副会長），井上英二，大島章一，嶋崎吉彦，長瀬和雄，野上道男，盛谷智之の各理事，（鶴見英策，西田耕一両理事は欠席，いずれも委任状提出），佐藤俊典監事（大竹監事は欠席）および岡原事務局長。

・議事録の承認：平成13年度第4回理事会議事録は承認された。

・報告事項：

1. 編集委員会報告：大島理事（編集委員長）

110巻4号「特集：次の南海トラフ巨大地震に備えて」は発行済み，164ページ。関係機関，著者等からの予約約100冊を含み150冊を増刷した。5号は通常論文のほか，地学クラブ講演要旨，総会報告など。6号企画特集号「地震災

害を考える 予測と対策 (仮題)」は、小委員会を開催し到着原稿の査読を開始した。

2. 会館委員会報告：田邊理事（会館委員長）

7月17日，9月13日に委員会を開催。会館ビル賃貸料改定交渉の経過と結果，今年度の屋上防水改修工事の内容等について報告，審議をした。

3. 行事委員会報告：野上理事（行事委員長）

今後の行事の計画および担当の自然史学会関係の事項について報告。見学会は10月19日(金)鈴木毅彦委員の案内で大島へ行くことになった。地学を楽しむ会は「秩父盆地の地形と火山灰を見る」と題し，11月11日(日)同じく鈴木委員の案内で実施する。第5回海外巡検は，2002年1月に国立科学博物館齋藤靖二，富田幸光両氏を案内役に「中国の四川と雲南の恐竜見学」を計画中である。秋季講演会は11月10日(土)13:15～15:30に開催。「齋藤靖二：砂粒の年代からみた日本列島の地質」「富田幸光：日本最大の恐竜「鳥羽竜」とその産出意義」二つの講演を行う。

4. 広報委員会報告：盛谷理事（広報委員長）

7月19日に開催された第1回委員会について報告。当協会の新ホームページを紹介し，現状の問題点と，自前のサーバーを持つ必要性およびそれに必要な経費の概略見積もりが披露された。

5. 図書委員会報告：長瀬理事（図書委員長）

8月20日に開催された委員会の報告。地学雑誌のCD-ROM化の現状と問題点を検討した結果，委員会としては委員会が管理するパソコンを購入し，出版物の永久保存と外部へのデータ提供に対応できるようにするのが望ましい，と結論した。上記データ管理システム案についても報告があった。上記両委員会報告について活発な議論があり，結局，後述する新委員会の設置へと向かうことになった。

6. 日本地学史編纂委員会報告：井上理事（地学史担当）

9月14日に開催された委員会の報告があった。110巻3号に掲載された「日本地学の展開」(大正13年～昭和20年)その2の別刷が配布された。前回指摘された誤りについては次の原稿の掲載号で訂正すること，その3では研究成果について記述し，科学博物館と齋藤報恩会を補遺とするなどが報告された。

7. 庶務担当事項報告：嶋崎理事

国際シンポジウム後援の件，会館の屋上を使用した研究が終了する件が報告された。

・議 題

1. 会員の入退会の承認

入 会：山口 勝，川畑大作，佐藤大裕，望月重人，貞方 昇，坪内昌夫 6名
退 会：米倉伸之 1名(逝去)
田附治夫 1名

2. 当面の行事について

行事委員会報告にある11月までの行事が原案通り決定された。

3. 第3回評議員会について

11月10日(土)15:30～16:30の開催が決まった。議題についてはこれから意見をを集め決めることになった。

4. 臨時委員会の設置について

広報，および図書委員会の報告にあるように，今後の電子情報化の方策について検討するため，佐藤 正理事を委員長として新しく臨時委員会を設けることになった。

5. その他

嶋崎理事から，西川 治会員の提案で，伊能忠敬の「大日本沿海実測図(中図)」の縮小複製図(表装済み)を，9月25，26日にヘルシンキで開催される「ノルデンショルド没後100年記念シンポジウム」を機に，ヘルシンキ大学に寄贈する案があることが紹介され，承認された。

(平成13年度第3回理事会議事録別紙)
社団法人東京地学協会 平成13・14年度委員会委員

- 庶務委員会 委員長：嶋崎吉彦
委員：中尾征三，松久幸敬，松本 淳，藁谷哲也（5）
- 経理委員会 委員長：西田耕一
委員：柏木高明，佐藤憲隆，下山俊夫（4）
- 会館委員会 委員長：田邊 裕
委員：笠原順三，式 正英，嶋崎吉彦，服部 仁，浜田真之，盛谷智之，吉田鎮男（8）
- 編集委員会 委員長：大島章一，副委員長：岩田修二
委員：荒井良雄，井上英二，梅本 亨，磯崎行雄，江口孝雄，笠原順三，小出良幸，近藤昭彦，佐藤比呂志，鈴木毅彦，手塚 章，鳥海光弘，西村 昭，矢野桂司，山崎晴雄（17）
- 行事委員会 委員長：野上道男
委員：斎藤靖二，鈴木毅彦，平川一臣，福田正己，堀 信行，三上岳彦（7 +）
- 図書委員会 委員長：長瀬和雄，委員：江藤哲人，笠原順三，小出 仁，篠田雅人，千歳寿一，丸井敦尚（7）
- 広報委員会 委員長：盛谷智之
委員：笠原順三，斎藤靖二，佐藤 正，滝沢由美子，早川由紀夫，村山祐司，湯浅真人（8）
- 助成対象選考委員会 委員長：佐藤 正
委員：井上英二，門村 浩，新藤静夫，鈴木弘道，田邊 裕，鎮西清高，中村和郎，山本正三（9）
- 日本地学史編纂委員会 委員長：今井 功
委員：井上英二，石山 洋，黒田和男，谷本 勉，藤井陽一郎，八耳俊文，山田俊弘（8）